

(別紙4)

# 評価結果報告書

事業所番号	2970300493
法人名	医療法人 藤和会
事業所名	グループホーム なごやか
訪問調査日	平成 19 年 7 月 3 日
評価確定日	平成 19 年 8 月 5 日
評価機関名	特定非営利活動法人カロア

## 外部評価項目構成

. 理念に基づく運営	項目数
1. 理念の共有	11
2. 地域との支えあい	2
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	1
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	3
. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	2
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	6
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	11
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	30

### 記入方法

「取り組みの事実」欄は、ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

「取り組みを期待したい項目」欄は、今後、さらに工夫や改善が必要と思われる項目に をつけています。

「取り組みを期待したい内容」欄は、「取り組みを期待したい項目」でつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

### 項目番号について

外部評価項目は30項目です。

「外部」にある項目番号が外部評価の通し番号です。

「自己」にある項目番号は自己評価で該当する番号です。参考にして下さい

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。

(他に

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。

関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

【認知症対応型共同生活介護用】

1. 評価結果概要表

平成 19 年 7 月 3 日

【評価実施概要】

事業所番号	2970300493
法人名	医療法人 藤和会
事業所名	グループホーム なごやか
所在地	奈良県 大和郡山市北郡山町310 (電話) 0743-53-5633

評価機関名	特定非営利活動法人カロア		
所在地	大阪市大阪市天王寺区堀越町1番1号四天王寺堀越ビル		
訪問調査日	平成19年7月3日	評価確定日	平成19年8月5日

【情報提供票より】(H19年6月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 15 年 10 月 1 日			
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人	
職員数	7 人	常勤 5 人	非常勤 2 人	常勤換算 5.7 人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨 造り	
	1 階建ての	1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	48,000 円	その他の経費(月額)	39,900 円	
敷金	有( 円)	無		
保証金の有無(入居一時金含む)	有( 360,000 円)	有りの場合償却の有無	有 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,575 円	

(4) 利用者の概要 (6月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	2 名	女性	16 名
要介護1	6	要介護2	6		
要介護3	4	要介護4	1		
要介護5	1	要支援2			
年齢	平均 87.2 歳	最低	78 歳	最高	97 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	藤村病院
---------	------

概要表

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

医療法人が運営されているグループホームで医療との連携はすばらしく、利用者の安心と信頼につながっています。環境整備もバリアフリーはもちろん、ゆったりと過ごせる空間や、光の調節、空調がなされています。キッチンも見守りしながら調理が出来る構造になっているため、利用者にとっても職員にとっても働きやすくなっています。裏の畑では、利用者に教えていた出きながら菜園をされ、職員と一緒に作業をし、収穫を楽しんでおられます。地域の行事に積極的に参加したり、音楽会等の企画をし地域の方やご家族に来ていただくなど交流に取り組んでおられます。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 利用者や家族にケアプランに記名や捺印の協力を得られていませんでした。インシデントの記録がされ、取り組みされていました。苦情については、引き続き取り組みを期待します。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 新しい管理者のもと、取り組みされています。実践されたことは、記録に残していけることが望まれます。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) 現在関係機関と調整中です。早急に調整され運営推進会議が開催されることが望まれます。
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 普段のコミュニケーションのなか、その都度の対応をされています。職員全員で話合う機会をもうけ、記録に残し今後の運営に反映されることが望まれます。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 老人会やボランティアの方の訪問が毎月あり、地元の中学生の職業体験も受け入れられています。また、地域の行事にも積極的に出かけて参加しておられます。

## 2. 評価結果 ( 詳細 )

外部評価	自己評価	項目 ( 下線数字は重点項目 )	取り組みの事実 ( 実施している内容・実施していない内容 )	印 ( 取り組みを期待したい項目 )	取り組みを期待したい内容 ( すでに取組んでいることも含む )
<b>．理念に基づく運営</b>					
<b>1．理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念  地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域に溶け込む施設として、職員の意見も取り入れ、施設の名前でもある和やかを理念にされています。入居者の方に和やかに生活していただくとする姿勢が感じられました。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み  管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	施設の見やすいところ何箇所も理念が掲示され、職員の方も理解されていました。また、理念について職員の意見も取り入れておられました。		
<b>2．地域との支えあい</b>					
3	5	地域とのつきあい  事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	老人会の方やボランティアの方の訪問が毎月あり、地元の中学生の職業体験も受け入れておられます。また、地域の行事にも参加され、地元の人々と交流をされています。		
<b>3．理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	評価の意義の理解と活用  運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	積極的に評価を受けておられますが、それを活用するまでには至ってられません。昨年の外部評価の結果に付いて検討し改善につなげていっていただくとおっしゃると思いますが、記録がみあたりませんでした。		新しい管理者のもと、実践していただけることを期待いたします。実践されたことは、記録に残されると、してきたこと、改善されたことが良くわかり職員の士気向上にもつながるのではないのでしょうか。

外部評価	自己評価	項目 ( 下線数字は重点項目 )	取り組みの事実 ( 実施している内容・実施していない内容 )	印 ( 取り組みを期待したい項目 )	取り組みを期待したい内容 ( すでに取組んでいることも含む )
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>ご家族の方からのご意見をサービス向上につなげておられます。運営推進会議については現在関係機関と調整中です。</p>		<p>地域密着型サービス事業所としての取り組み、活動を地域の方に理解していただき、助言等頂きながら開かれたサービスとして質の確保を図られることが望まれます。そのため現在調整中の運営推進会議が早期に実現されることを期待します。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>必要な手続き、申請がある度に相談・指導を受けています。</p>		<p>新しいサービスである地域密着型サービスでは、市も事業所もよりよいあり方を模索中です。運営の実態を共有し、課題解決に向けて共に取り組むため積極的に市に働きかけることが望まれます。</p>
<p><b>4 . 理念を実践するための体制</b></p>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>施設便りを毎月発行し、写真を添えて近況の報告をしています。家族の訪問が多く、その都度暮らしぶり等話しています。金銭については、別にノートをつくり来訪時に見て頂いています。</p>		<p>金銭について、きちんと記録報告されています。ご家族に見ていただけたら承認のため、その都度サインを頂かれてはどうかでしょうか。</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>意見箱や苦情相談箱を設置しています。ご家族の来訪時にはスタッフから声かけを行いコミュニケーションを取り、話しやすい雰囲気作りをしています。苦情については、その都度対応しています。</p>		<p>ご家族からいただいたご意見をサービスに反映していくため、その都度対応されていますが、職員全員で取り組むために問題の要因、課題を検討する機会を作られ、検討されたことは記録に残されてはいかがでしょうか。</p>
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動は施設便りにて報告しています。異動の際には利用者への影響を配慮しながら行っています。</p>		<p>管理者の方が6月に変わられたところです。その優しい人柄で、利用者や家族の方から安心と信頼を得られています。それが馴染みの関係となられますよう期待します。</p>

外部 評価	自己 評価	項目 ( 下線数字は重点項目 )	取り組みの事実 ( 実施している内容・実施していない内容 )	印 ( 取り組みを期待したい項目 )	取り組みを期待したい内容 ( すでに取組んでいることも含む )
<b>5 . 人材の育成と支援</b>					
10	19	<b>職員を育てる取り組み</b> 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	県や市町村主催の研修があれば積極的に参加しています。研修に参加した人は、他の職員も情報が共有できるように報告を行っています。計画的に行うまでには至っていません。		質の確保のため研修の大切さを理解され取り組んでおられます。管理者研修、認知症実践研修についても早期に受けられること予定されています。そのことも含め、職員全員について計画的に行われ、記録として残していかれることで、活性化がにつながっていかれてはどうでしょうか。
11	20	<b>同業者との交流を通じた向上</b> 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	施設間の交流が図られ、他施設と管理者の勉強会も計画されています。		
<b>. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1 . 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	<b>馴染みながらのサービス利用</b> 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	事前に見学をしていただき、他の入居者の方と挨拶し、場の雰囲気に慣れていただけようスタッフもコミュニケーションをとっています。		
<b>2 . 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	<b>本人と共に過ごし支えあう関係</b> 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	入居者の方は、人生の経験が豊かな先輩です。教わることが多いという認識を持って接するよう指導しておられます。畑仕事など職員と共に出来る楽しみ場を作っていくよう希望を聞き、取り組んでおられます。		

外部 評価	自己 評価	項目 ( 下線数字は重点項目 )	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b></p>					
<p><b>1．一人ひとりの把握</b></p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>入居者の方とコミュニケーションをとっていき中から本人の思いや要望を聞き取り、気付いたことは気付きノートに記入し職員皆で共有できるようにしています。気付きノートは入居者一人一人個別に作られています。</p>		
<p><b>2．本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b></p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>ケアマネジャーが中心となり、かかりつけ医・看護師・介護スタッフ・本人および家族の意見を反映し介護計画を作成しています。</p>		<p>ご家族・入居者に介護計画について説明し、同意を頂いていることが解るよう署名捺印等頂かれてはでしょうか。</p>
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>変化に応じてミーティングを開きかかりつけ医・看護師・介護スタッフ・本人および家族と共にその後の方針を決め、計画作成しなおしています。</p>		<p>取り組まれていることが解るよう記録に残されることが望まれます。変化のないように見える方に対しても1ヶ月に1回程度のモニタリングを行い現在の状況や意向を確認し、変化の予兆の気付きや、予防的対応のための取り組みをされ、介護計画の見直しをしていかれてはでしょうか。</p>
<p><b>3．多機能性を活かした柔軟な支援</b></p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>母体の医療法人との連携により24時間体制で、緊急時も医療が受けられる体制になっておられ、入居者やご家族の安心につながっています。</p>		

外部 評価	自己 評価	項目 ( 下線数字は重点項目 )	取り組みの事実 ( 実施している内容・実施していない内容 )	印 ( 取り組みを期待したい項目 )	取り組みを期待したい内容 ( すでに取組んでいることも含む )
<b>4 . 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	<b>かかりつけ医の受診支援</b>  本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	母体の医療法人との連携により適切な医療が受けられる体制となっています。内科以外は家族がいつでも希望の病院に行けるようになっています。		
19	47	<b>重度化や終末期に向けた方針の共有</b>  重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	本人・家族・医師・看護師・スタッフとの間で話し合い全員で方針を共有し、対応されています。すでに3名の看取りを行っておられその経験を生かし体制がとられています。		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1 . その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>( 1 ) 一人ひとりの尊重</b>					
20	50	<b>プライバシーの確保の徹底</b>  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報保護法に関することが掲示されており職員に徹底されています。プライバシーについてもさりげない排泄誘導がなされるなど配慮されていました。		
21	52	<b>日々のその人らしい暮らし</b>  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	行事としての買い物だけではなく、入居者一人一人にあわせ、本を買いに一緒に行ったり図書館に行ったり、ジュースを買いに行くなどきめ細かい支援をしています。グループホームの理念を意識して介助されています。		

外部 評価	自己 評価	項目 ( 下線数字は重点項目 )	取り組みの事実 ( 実施している内容・実施していない内容 )	印 ( 取り組みを期待したい項目 )	取り組みを期待したい内容 ( すでに取組んでいることも含む )
( 2 ) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	ゆったりとした音楽をながし、食事が楽しめる雰囲気づくりをされています。介助のいる方に職員がつき、食事介助しながら他の入居者にも気を配りさりげない支援がされていました。配膳・下膳を出来る人が職員が声かけしなくても手伝っておられました。		今後も本人の希望を取り入れたメニューの工夫やイベントのメニューなど工夫検討していきたいと意欲的になられています。記録に残され取り組まれること期待します。
23	57	入浴を楽しむことができる支援  曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	東棟・西棟の入浴日を決め週に3回入浴されています。希望があれば決まった日でない日も入浴できるよう支援されています。時間帯については、日中となっていて、夜の時間の支援はされていません。		夜の入浴については、難しいようですが、利用者個々の希望に対応できるよう支援されることが望めます。朝風呂が好きな方もおられ夜に入りたい方もおられますので、その希望を聞き対応していけるよう検討されてはいかがでしょうか。
( 3 ) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	畑仕事をされる人、洗濯物をたたむ人、配膳・下膳をする人等その人の能力に応じて個々に役割を持って動いておられました。下膳をしておられる方は、生き生きとしておられました。		
25	61	日常的な外出支援  事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	近くの自動販売機に飲み物を買いにいかれたり、図書館にいかれたり、車でスーパーやホームセンターに行かれる等個別に買い物や散歩などその方の気持ちに添った支援を行っています。		
( 4 ) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践  運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	外からの進入者に対応するため、玄関は自動扉ですが、職員が開け閉めするようになっていきます。外に出たいと入居者の方が思われたときはすぐに開け閉塞感の無いよう支援しています。台所に入られないように物が置かれてふさがれていました。		一人一人の行動の癖や傾向を観察し見落とさない見守りや連携で、日中はカギをかけない、台所をふさがないなど工夫をされてはいかがでしょうか。職員全員で話し合い工夫を重ねていかれることを期待します。



外部評価	自己評価	項目 ( 下線数字は重点項目 )	取り組みの事実 ( 実施している内容・実施していない内容 )	印 ( 取り組みを期待したい項目 )	取り組みを期待したい内容 ( すでに取組んでいることも含む )
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>年に2回避難訓練をしています。実際に消火訓練も行い記録に残しておられました。</p>		
<p>( 5 ) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</p>					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>一人一人の栄養摂取量や水分量を日誌に記録し、把握しておられます。献立については、母体の病院の栄養士の協力を得、バランスのよいものになっています。</p>		
<p>2 . その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>( 1 ) 居心地のよい環境づくり</p>					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用の空間はいごこちよく光も適度な明るさが保たれゆったりとした時間がながれ、落ち着いて過ごされています。利用者の作られた作品を飾ったり季節感のある飾り付けがされています。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>利用者の好みの筆筒やベッドなど置かれ、写真やご自分の作品など一人一人の好みで飾り付けされ、居心地よく過ごせるよう配慮されています。</p>		